

広報

かおづ

February

2

2014年 No.498



新たな決意を胸に

(1月12日 河津町成人式)



中学校時代の思い出の曲を合唱

新たな誓いを胸に

平成26年町成人式が1月12日、河津中学校体育館で挙行され、晴れ着やスーツに身を包んだ新成人たちが成人になった喜びを笑顔でわがち合いました。

式 典は、新成人62人（男33人・女29人）のうち53人が出席し、成人として責任と自覚を胸に飛躍することを誓いました。

式典前には、選挙への関心を高めてもらおうと、町選挙管理委員会と町明るい選挙推進協議会による模擬投票が行われました。

式典で相馬宏行町長は、志高く積極的に行動し、地域や学校、家族などに感謝の心を持ち、まちづくりに積極的ににかかわることを新

模擬投票をする新成人



記念品を受け取る塩田心和璃さん



謝辞を読み上げる大久保光さん



成人に求め「自主自立の精神で人生を歩んでほしい」とエールを送りました。
新成人を代表して、塩田心和璃さんⅡ笹原Ⅱが相馬町長から記念品を受け取り、大久保光さんⅡ長野Ⅱが二十歳の決意とともに謝辞を読み上げました。

式典後、中学時代の思い出の曲「大地讃頌」を、村串憲一郎さんⅡ下峰Ⅱの指揮、鳥澤優衣さんⅡ下峰Ⅱの伴奏で合唱しました。

支え合う仲間へ感謝して

謝辞 新成人代表 大久保光

私は河津を離れて2年になろうとしています。自然の少ない殺風景な都会での生活は、河津で生まれ育った私にとっては少し寂しく感じます。幼いころは当然だと思っていた山や川、海、そして近所の人との会話さえもかけがえのない宝物であった事に気づかされます。
昨年には、2020年に東京オリンピックの開催が決まりました。日本中が喜び、期待に胸を膨らませたことでしょう。これまで長い間不況と言われ続けた日本経済は僅かながら回復に向かっているように思われます。その一方で、私たちを取りまく環境には、さまざま

まな問題もあります。期待も不安も混ざったこの世の中で生きていくことは、多くの困難や壁に立ち向かっていかなければいけないことです。しかし、そんなときは隣に必ず友人がいることを私たちは知っています。久しぶりに顔をあわせれば時間の隙限なく話し、笑いあえる友人や、それぞれの職場や学校の友人。私たちは1人で生きているわけではなく、共に支え合っていることが分かっているれば、これから先の見えない未来に対してさえ希望を持てると思います。
新成人一同互いに励ましあいながらこれからの道を歩んでいくことを約束し、新成人を代表し謝辞とさせていただきます。（抜粋）

一生懸命に町を守っていこう

消防団出初式

町消防団出初式が1月5日、河津中学校グラウンドで挙行され、団員252人が参加し、表彰や機械器具の点検、規律訓練などを行いました。稲葉伸晃団長は訓示で「私たちを育ててくれた河津を皆で一生懸命に守っていこう」と団員を激励しました。式典終了後、稲葉団長を先頭に笹原地内を行進して、南小学校横の川原で放水訓練を披露しました。



笹原地内を行進する消防団員

手づくり紙芝居に興味津々

図書館へ行こうキャンペーン

教育委員会主催の図書館へ行こうキャンペーンが12月20日、文化の家図書館で開催され約60人の児童が参加しました。正月にちなんだクイズやオリジナルのカレンダーづくり、安藤榮司さん＝笹原＝による手づくり紙芝居などが行われ、児童たちは河津にまつわる昔話を上手にかわいらしく表現した紙芝居に興味津々な様子で聴き入っていました。



手づくり紙芝居を読む安藤さん

正月の食材を買い求めにぎわう様子



正月準備で交流館にぎわう

河津桜観光交流館年末市

河津桜観光交流館で12月29日、今回で4回目となる恒例の年末市が行われ、売り出し開始前から50人以上が列をつくり、正月の食材を買い求める地域住民らでにぎわいました。会場では、白菜、大根、かき菜、温州みかんといった地元新鮮野菜や果実のほか、お飾り、生花などが安値で販売され、来場客は野菜などを手に取り、買い物かごいっぱい買い求めていました。

白馬南小の児童にスキースキーの滑り方を教えてもらう東小児童（右）



真冬の白馬で友情はぐくむ

東小学校白馬スキー交流

東小学校5年生7人は1月16日、姉妹都市の長野県白馬村を訪れ、白馬南小5年生21人とスキー交流を行いました。スキーが初めてという児童も多いなか、白馬南小児童の指導を受けて、たちまち一人で滑れるまでに上達しました。春に河津、冬に白馬と互いに行き来している両校。5月には、白馬から修学旅行で児童たちが河津を訪れ、みかん狩りや磯遊びを楽しみます。



ゴールテープを切る6区鈴木選手

2区辰野選手から3区渡邊選手へタスキリレー

292人が新春の町内を快走

元旦マラソン大会

教育委員会主催の第38回元旦マラソン大会が1月1日、河津中学校グラウンドをスタート・ゴールに開催され、子どもから大人まで292人が参加しました。参加者は、河津川沿いの2・3・5kmの3コースに分かれて、心地よい汗を流しながら新春の町内を快走しました。また、完走証と記念品のタオルを受けとったほか、走り終えた後に振る舞われたお汁粉を堪能していました。



心地よい汗を流しながら町内を快走する参加者

ZOOM IN KAWAZU

まちの 出来事

オール河津11回目の優勝

下田・河津間駅伝競走大会

第42回下田・河津間駅伝競走大会が1月19日、南小グラウンドから下田市のSBSフレイトサービス前まで6区間23.825kmのコースで行われ73チームが出場しました。町内チームは、オール河津が1時間19分21秒で11回目となる部門1位の成績を収めました。2区を走った辰野和貴選手は大会新記録のタイムで3区渡邊啓祐選手へタスキをつなぎ、首位を維持して最終区の鈴木健五選手がゴールテープを切りました。また、河津中学校男女がそれぞれ部門2位と健闘しました。

仏像の解説を聴き見学する生徒たち



迫力ある仏像に興味を持った

河津中学校総合学習

河津中学校1年生54人が1月16日、総合学習の授業で河津平安の仏像展示館を見学しました。町教育委員会職員が展示されている平安時代の仏像について解説し、生徒たちは興味津々に耳を傾け、南禅寺の歴史や仏像の特徴、制作工程などを熱心にノートに書き込んでいました。見学した生徒は「迫力ある仏像に興味を持った」と感想を話していました。

図書館カレンダー 2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会

2月はお休みします

乳幼児向けの読み聞かせ

「はらぺこあおむしの会」

0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分

2・3歳児向け 10時40分～11時

(木曜日)

2月13・20・27日

幼児向け 14時30分～15時

(第2木曜日)

2月13日

小学生向けの読み聞かせ

「時間のはこぶね」

毎週木曜日 15時50分～16時20分

2月6・13・20・27日

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

日本絵本賞読者賞に投票しよう

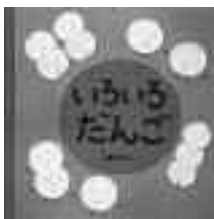
「日本絵本賞読者賞（山田養蜂場賞）」は、24冊の候補絵本の中から読者の投票によって選ばれる賞です。3月下旬の「毎日新聞」、「学校図書館速報版」紙上で発表されます。

文化の家図書館でも、みなさんの投票を受け付けます。あなたが一番好きな絵本を1冊選んで、投票してください。

【候補絵本は、24冊すべて文化の家図書館にそろっています】



「だって…」



「いろいろだんご」



「だいすき、でも、でもね」

新着DVDがそろいました

子どもから大人まで楽しめるDVDがそろっています。貸し出し中のものは、予約することができます。新着DVDの貸し出しは、一家族、1回1本までとさせていただきます。

【新着DVDの一部】

- テルマエ・ロマエ
- 宇宙兄弟
- ステキな金縛り
- のぼうの城
- カーズ
- モンスターズ・インク
- 日本の昔話 など



「テルマエ・ロマエ」、「宇宙兄弟」



語りかけから、始めよう。

今月のブックスタート

と き：2月27日(木)13時～

ところ：保健福祉センターふれあいホール

対象者：平成25年10生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書 名（一般書）	著 者 名	出 版 社
梨園の娘	東 芙美子	KADOKAWA
ハイエナたちの25時	安達 元一	中央公論新社
金猫座の男たち	加藤 元	双葉社
ちょっと具合のよくないときのごはん	岩崎啓子・石川みずえ	日東書院本社
海底の神秘と謎	宝島社	

書 名（児童書）	著 者 名	出 版 社
すずのへいたいさん	アンデルセン／原作 いもと ようこ／文・絵	金の星社
鬼まつりの夜	富安 陽子／作 長谷川 かこ／絵	講談社
みどりの小鳥 イタリア民話選	イタロ・カルヴィーノ／作 河島 英昭／訳	岩波書店
たべものくらべっこえほん	高岡 昌江／文 柳沢 幸江／監修	学研教育出版
かわいいどうぶつおやこ	講談社	

フレッシュ

293

大好きだった先生に憧れて

武田 沙千さん

たけだ さち
下田市
21歳 A型 さそり座
町立さくら幼稚園



「自分が幼稚園に通っていたころ、大好きだった先生に憧れて、幼稚園教諭を目指しました」と話す武田沙千さんは、昨年からさくら幼稚園で年少組を担当しているフレッシュさん。取材にも終始笑顔で答えてくれて、こちらまで笑顔になってしまう温かい先生です。

先生になって嬉しかったことを聞くと「初めは先生を頼っていた子どもが、自分の力で頑張って、できた時のとても嬉しそうな顔を見ることです」と話してくれました。

また「今は何にしても初めてで不安があるけれど、指導してくださる先生や周りの人に支えてもらいながら、憧れている先生のようなため日々努力です」と話します。取材の受け答えをする沙千さんの眼差しから、本当に子どものことを思っていることが伝わってきました。休日もピアノの練習をするなど努力を怠りません。

いつか沙千さんが憧れたように「沙千先生みたいな幼稚園の先生になりたい」と子どもたちが憧れるような先生になっていると思います。とても笑顔がかわいい沙千さんでした。

【取材】小林玲子さん(民間広報協力員)



植物の勉強をする中村くん



植物の研究家になって自然を守りたい

中村 将吾くん

なかむら しょうご
見高浜
東小学校6年



ぼくは、本を読むことが好きです。本を読むとたくさん知識を得ることができるので楽しいです。最近よく読む本の種類は、環境について書かれている本です。ぼくが住んでいる見高は自然がいっぱいあり、環境問題など関係ないと思っっていました。でも、環境について書かれている文章を読むと、人ごととは思えなくなり、不安な気持ちになります。それと同時に、この自然を守っていききたいなと考えるようになりました。

将来の夢は、植物の研究家になることです。3年生の時、しいたけの胞子の標

本を作る自由研究を行ったことがきっかけです。植物はあまり動かない生き物ですが、たくさん不思議を持っていてとても魅力的です。毎日、学校のまわりの植物を見るのが楽しみの一つです。植物の研究家になるために、本をたくさん読み、植物がどう成長していくのか、どんな形になるのかなど自然観察もしています。そして、見高に限らず、地球の自然を守るために、ゴミ拾いをしたり、電気や水などの資源をむだづかいしないようにしたりして、自分にできることを見つけて努力し続けたいです。

町からのお知らせ

功労者表彰を受賞した稲葉さん(右)



大会には、全国から約530人の会員および賛助会員らが出席し、災害復旧事業および災害防止事業に多年にわたる献身精励し、顕著な功績の

あつた49人と3団体、前年の災害において功績のあつた6団体に陣内孝雄会長より表彰状と記念品が贈られました。稲葉さんは、町職員として38年の永きにわたり、町の土木行政に貢献し、昭和50年の集中豪雨や昭和53年の伊豆大島近海地震、平成3年の伊豆半島南部豪雨などの災害復旧に尽力し、地域の復興に貢献しました。

町明るい選挙推進協議会(黒田洋明会長)が、7月に行われた第23回参議院議員通常選挙で投票の啓発に功績があつたとして総務大臣表彰を受賞しました。同表彰は全国で選挙管理委員76人、民間団体の明るい選挙推進協議会など23団体、個人35人が受賞しました。県内では、選挙管理委員1人、民間団体1団体が受賞し、県庁本館で伝達式が行われました。



受賞後の記念撮影(黒田会長前列左から2人目)

news and info

news

町の災害復旧に尽力 前建設課長稲葉四郎さんが功労者表彰

町は「河津町」の認知度・知名度を向上させる事業として「伊豆・河津温泉ご招待キャンペーン」を企画しました。内容は、株式会社ドン・キホーテが河津温泉のほか、全国2カ所の温泉をイメージして発売した入浴剤の詰め合わせ

せ「温泉ソムリエが選んだ秘湯」を購入し、同封の応募はがきで応募すると、抽選で5人に町内宿泊施設で利用できる宿泊補助券(3万円分)が当たるというものです。(応募期間は3月20日まで、応募先は町観光協会)

12月16日には、町と町観光協会、株式会社ドン・キホーテの共同記者会見が役場会議室で行われ、相馬宏行町長は「入浴剤を利用して、多くの人に河津町を知ってもらい、河津に足を運んでもらえたら」と話しました。



商品パッケージ



共同記者会見の様子

news

町内の宿泊補助券が当たる キャンペーンを実施 伊豆・河津温泉ご招待キャンペーン

保健のお知らせ

健康相談および母子健康手帳交付

日時 2月17日(月)
13時30分～15時30分
3月3日(月)
13時30分～15時30分
場所 保健福祉センター

育児相談

子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。

日時 3月4日(火)
9時30分～11時30分
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談
持ち物 母子健康手帳



友だちと一緒に子育てサロンにて

出張健康相談・健康講話

保健師が、自治会や地域のグループの会合に向いて健康相談や講話を行います。希望日の1カ月前までに保健福祉課へ申し込んでください。

テーマ 血圧管理・メタボリックシンドローム対策・認知症の予防など

●今月のテーマ 冬場の入浴に注意

保健福祉課 ☎34-1937

暦の上では立春を迎えても、2月は寒さが厳しい日が続きます。こんな時期、特に高齢者の人に注意していただきたいのが「ヒートショック」です。ヒートショックとは、急激な温度の変化で身体がダメージを受けることです。暖かい部屋から寒い部屋に移動した時、身震いした経験は誰もあると思いますが、この時身体の中の血管を収縮することで、体温を一定に保とうとします。しかし同時に血圧も上昇するため脳卒中や心筋梗塞などにつながる可能性が高いと言われる



冬場の入浴に気をつけましょう

ています。特に入浴中の死亡数は、年間約1万4千人で、高齢者の交通事故での死亡数より多いです。寒い脱衣所で衣服を脱ぐと、血圧は一気に上昇。そ

の後、熱いお湯に入ると血圧は急に下がります。また浴室から寒い脱衣所に行くとき血圧上昇となり、心臓や血管には大きな負担がかかります。入浴時のヒートショックを防ぐためには、脱衣所を暖房器具で温める、浴室の蓋をあける、シャワーの湯気で室内を満たしておくなどの工夫をしておくとういでしょう。また、お湯の温度は38～40度程度に、長湯しないようにしましょう。高齢者のいるご家庭では、二番湯を使っていたりと浴室が温まり安心して入浴できます。

保健福祉課 飯田 敦子 保健師

受診していない人はお早めに

子宮頸がん検診と歯周病・口腔がん検診の受付は2月28日までです。また、乳がんマンモグラフィ検診の日程は医療機関によって異なります。詳しくは下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】

保健福祉課 ☎34-1937

ひとの動き

戸籍だより

(12月1日～31日届出)

相 談

人権・行政・生活相談

日 時 3月5日(水)
10時～15時
場 所 保健福祉センター
ふれあいホール
問 町民生活課 ☎34－1932

日本年金機構出張相談

日 時
2月21日(金) 河津町商工会
3月7日(金) 下田市役所(要予約)
9時30分～11時30分 13時～14時
問 町民生活課保険年金係
☎34－1932
(予約は下田市役所国保年金係☎22－3922まで)

暮らしなんでも相談

暮らしの中の悩みごと相談を受け付けています。消費生活、家庭、労働、年金問題など、日常生活で起こるトラブルをどこに相談すればよいのかわからないときは、ライフサポートセンターしずおかの「暮らしなんでも相談」をご利用ください。

相談ダイヤル ☎055－922－3715
受付時間 平日9時～17時
問 ライフサポートセンターしずおか
東部事務所 ☎055－922－3715

国税に関する相談

国税に関する相談は、まずはお気軽にお問い合わせください。電話によるご相談は、自動音声案内によりご案内します。

また、国税庁ホームページの「タックスアンサー」では、お寄せいただいたご質問に対する回答を税金の種類ごとに掲載してありますのでご利用ください。

問 下田税務署総務課 ☎22－0185
http://www.nta.go.jp/taxanswer

身近なこと生活相談へ

日 時 2月19日(水)、3月19日(水)
10時～15時
場 所 保健福祉センター
ボランティア団体室
問 社会福祉協議会 ☎34－1286

お知らせ

犬・ねこ引き取ります

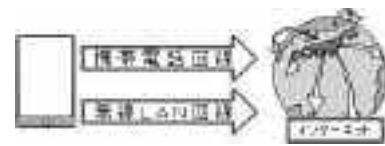
飼い主のいない犬・ねこの引き取り
日 時 3月12日(水)
11時45分～12時
場 所 役場前駐車場
問 町民生活課 ☎34－1932

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話
できます。事前に電話
予約してください。
日 時 2月24日(月)
13時30分～
1人20分程度 団体不可
場 所 役場町長室
予約受付 2月17日(月)～21日(金)
問 まちづくり推進課 ☎34－1924

犯罪から子どもを守ろう

コミュニティサイトなどを利用する中高生が犯罪に巻き込まれるケースが増加しています。インターネット上の有害サイトへアクセスを制限するフィルタリングを実施しましょう。



スマートフォンは、携帯電話回線と無線LAN回線の2回線があります。それぞれに適確なフィルタリングを設定し、犯罪から子どもを守りましょう。

問 下田警察署管内防犯協会
☎27－2766

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。
日 時 2月27日(木)
問診・採血 9時～12時(要予約)
結果通知 エイズ検査 14時～17時
肝炎検査 約1週間後
場 所 賀茂保健所1階 相談室
問 賀茂保健所 地域医療課
☎24－2052

2月23日は富士山の日

県民が富士山について学び、考え、想いを寄せ、富士山憲章の理念に基づき、富士山を後世に引き継ぐことを志す日として、県は2月23日を「富士山の日」と決めました。
イベント・施設割引情報 県ホームページをご覧ください。

http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-223/fujisannohi/top.html

問 まちづくり推進課 ☎34－1924

省エネにご協力ください



また「限度額適用認定証」を提示すれば医療機関での支払いが限度額までになります。70歳以上は「高齢受給者証」で所得区分が確認できるため必要ない場合があります。ただし、滞納世帯には交付されません。

問 町民生活課保険年金係
☎(34) 1932

不審な電話にご注意を

税務職員を装った者からの不審な電話にご注意ください。国税局や税務署の職員を名乗る者からアンケートや年金受給調査と称して、個人情報聞き出そうとする事例が多発しています。不審な電話があった場合には、下記までお問い合わせください。

問 下田税務署総務課 ☎22－0185

静岡県最低賃金749円に

県内の事業場で働く(パート・アルバイトなど含む)すべての労働者に適用される「静岡県最低賃金」が改正され、時間額749円となりました。特定の産業には産業別最低賃金が定められています。

問 静岡労働局賃金室
☎054－254－6315

募 集

勤労者総合美術展作品募集

募集作品 絵画(油絵・水彩画・版画・日本画・水墨画など)、書、写真など
応募資格 県内の働く人なら誰でも出品できます(指導的立場の人を除く)
応募期間 2月17日(月)～3月7日(金)
詳しくはお問い合わせください。
展示会場 グランシップ 展示ギャラリー(JR東静岡駅東側)
展示期間 4月2日(水)～6日(日)
問 (一社)県労働者福祉協議会
☎054－221－6241

26年度民間広報協力員

町では、町民の皆さんに親しまれる広報の紙面づくりを行うため、取材や企画などに協力していただく民間広報協力員を募集しています。
任 期 平成26年4月～平成28年3月(2年間)
受 付 3月14日(金)まで
問 まちづくり推進課 ☎34－1924

上級救命講習を開催

上級救命講習を2会場で開催します。
日 時 3月2日(日) 下田会場
3月9日(日) 西伊豆会場
8時30分～17時30分
費 用 無料 定員各20人(先着順)
受付期間 2月21日(金)～2月28日(金)
(9時から17時15分)
受付場所 下田消防署2階事務所および西伊豆消防署2階事務所
内 容 心肺蘇生法・AED使用方法など
問 下田消防署 ☎22－1804
西伊豆消防署 ☎52－0119

ゲートキーパー養成研修会

日 時 2月25日(火)
13時30分～15時30分
対 象 管内住民 定員50人
場 所 下田総合庁舎6階 第3会議室
内 容 ゲートキーパーとは
声のかけ方・話の聴き方など
申 込 電話にて2月14日(金)まで
問 賀茂健康福祉センター福祉課
☎24－2056

※このコーナーに掲載を望まない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

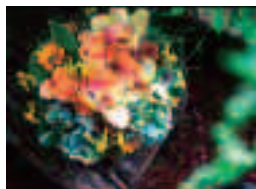
(1月1日現在)

人 口	7,800 人	前月比(－13)
(男)	3,768 人	
(女)	4,032 人	
世帯数	3,308 世帯	前月比(±0)

Let's
ほけん塾
2

医療費が高額になって
限度額を超えたとき
高額療養費として支給

「医療費が高額になったから申請したいんですけど…」というお問い合わせをいただくことがあります。国保では、同じ月に支払った医療費が高額になったとき、自己負担限度額(所得により異なります)を超えた分が、高額療養費として医療費を支払ったあとに支給されます。高額療養費の支給に該当した場合には、役場から申請書をお送りしますので、支払いの確認ができる領収書などを添えて申請してください。



清也さんが手がけた作品

kawa-jin

かわづの



花と町の魅力を発信できる人に

昨年5月、埼玉県で行われた「第15回国際バラとガーデニングショー」で準優秀賞を受賞した後藤清也さん。一昨年、自身が手掛ける「SEIYA Design」を立上げ、東京の事務所と実家の伊豆ばら園を拠点に、国内外問わず幅広く活躍しています。

フラワーデザイナーとして、切り花のアレンジメントやレストランのロゴデザイン、音楽ライブの舞台で花を生けるデモンストレーションを展開するなど活動は多岐にわたります。町内でも旅館やホテルなどで装飾を手掛け、海外ではマレーシアで個展や個人レッスンを行的精力的に活動しています。清也さんは「花の魅力はもちろ



フラワーデザイナー

後藤 清也さん

ごとう せいや

沢田 24歳

フラワーデザイナーとして国内外で活躍。切り花のアレンジメントから音楽ライブの舞台で花を生けるデモンストレーションまで活動は多岐にわたる。実家は沢田「伊豆ばら園」。

ん、花に関する仕事も視点を変えれば多くのジャンルがあります。このことを多くの人に知ってもらい、フラワーデザイナーとして、一線で活躍していきたい」と話してくれました。今後の目標について「町を離れて、河津の自然や環境など町の良さを再認識しました。河津に生まれたことを誇りに思い、多くの人に花とともに町の魅力を発信できる人として活動していきたいです」と郷土に対する強い思いを話してくれました。

幼いころから花に囲まれ自然に親しみを持つ清也さん。よいアイデアは自然と触れる中から生まれてくるそうです。清也さんの今後の活躍が楽しみです。

年が明け、あつという間にひと月が過ぎました。今年は河津浜から初日の出を眺め、気持ちよく新年のスタートを切ることができました。また、長野県白馬村で行われた姉妹都市交流事業「河津東小・白馬南小スキー交流」



姉妹都市長野県白馬村通信

EV車急速充電器稼働開始



オープニングセレモニーの様子

白馬村では「環境に優しい観光地づくり」の一環として道の駅白馬へ電気自動車用急速充電器の設置を進め、12月26日(木)に稼働を開始しました。

当日は、充電器のオープニングセレモニーに合わせて、自動車メーカーによる

電気自動車の試乗会も行われました。利用料金は1回500円(充電時間は30分まで)で平成26年3月31日までは、試用期間として無料ご利用いただけます。